



㊦

本当の自然がっばい
 東北自動車道松川インターから水原小学校の前を通るまっすぐな道を進んでいくと、だんだん木影が多くなっていきます。狼ヶ森は、クマガイウツをはじめとした珍しい植物や自然がっばいの場所です。藤八そばという名物のそばも有名です。ぜひ狼ヶ森に遊びに来てください。



ほんとうの自然がっばい
狼ヶ森

平気だよ おまかせを
 松川には内科から歯科まで、たくさんさんのジェナルの医療機関があります。また、福島県立医科大学もあるために、夜間の急な診療にも対応できます。そのおかげもあり、松川では安心・安全に生活を送ることができています。



へい気だよ 怪我・病気なら おまかせを

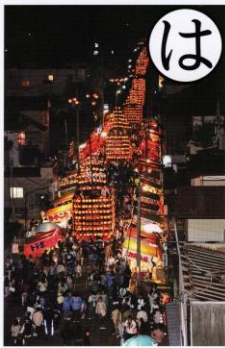


㊧

華やかに 松川照らす 提灯祭り
 松川町の提灯祭りは、昭和34年に始まり、最初は5台だった山車が、今では13台まで増えました。350個もの提灯をつけた提灯山車、全13台がお囃子を奏でながら町内を練り歩きます。各町で競い合うようにお囃子を奏でる姿は必見です。



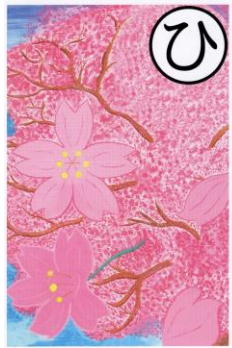
ふり向いて 沼の中から こんにちは



㊨

はなやかに 松川照らす 提灯祭り

ひかりある 松川の春 芳水の桜
 松川町金津の農業用ため池のほとりに立つ、見事な枝垂れ桜で、その樹形の美しさから、写真愛好家に人気がある桜です。昭和天皇の即位を記念して御車で運ばれ、当時の所有者であった渡辺芳太郎氏によって贈贈されました。芳太郎氏の「芳」と、ため池の「水」から「芳水の桜」と命名されたといわれています。



ひかりある 松川の春 芳水の桜